

わくわくとしょかん

第120号(2013年早春号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

おはなしかいにあそびにきてね!



〈とよろびのおはなしかい〉

★2月は2・9・16・23日
★3月は9・16・23・30日
(毎週土曜日)



【じかん】1ぶ 2:30~(4さい~)
2ぶ 3:00~(小学生~)
【ぼしょ】1かい じどうしつ

〈おひざにだっこのおはなしかい〉

★2月・3月ともに21日
(毎月第3木曜日)

【じかん】10:30~
(3さいまでのお子さんと保護者)
【ぼしょ】1かい じどうしつ

〈ファミリーえいがかい〉

★2月・3月ともに10日(毎月第2日曜日)

【じかん】2:00~ 【ぼしょ】3かい かいぎしつ

【プログラム】2月…ヘンゼルとグレーテル / 3月…イワンと仔鷲



2月



としょかんカレンダー



3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

□…市立図書館はおやすみです(2/25~3/3は設備改修工事のため本館のみ臨時休館します)。

■…蓬莱・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センター図書室はおやすみです。

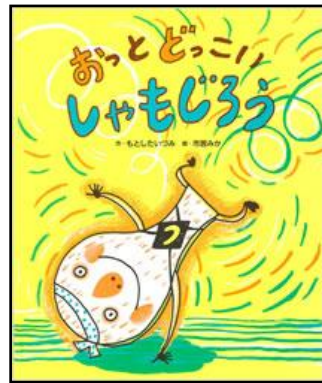
○…子どもライブラリーはおやすみです。

※その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせください。

E (えほん)

『おっとどっこいしゃもじろう』 (E イチイ)

もとした いずみ / 作 市居 みか / 絵 ひかりのくに



いつもぼくたちをつかってくれる、ねえさんがかぜをひいちゃった。しゃもじのしゃもじろうは、ねえさんのためにおかゆをつくってあげることにしました。どなべつちやぎるじいさんたち、だいどころのなかまとちからをあわせてとびきりおいしいおかゆをつくろう！

『おおきなゾウとちいさなゾウ』 (E タシロ)

たしろちさと / 作・絵 教育画劇



あめのふらないきせつ。みずがたくさんあるばしょをめざしてゾウたちがあるいていきます。ある日、あらしにまきこまれむれからはぐれたちいさなゾウは、おおきなゾウにであいます。

2とうのゾウのころあたたまるお話です。

『ママきょうからようちえんだよ！』 (E ユンへ)

ヘウオン・ユン / さく せな あいこ / やく トランスビュー



はじめてようちえんに行く日。ぼくは、わくわくしているのに、ママはとっても心配そう。

でも、ぼくはもう5さい。お弁当も早く食べられるし、新しい友達もつくれるよ。

ぼくと、ママの新しい一歩を踏み出す物語。

あたらしいほん

Y (よみもの)

『声に出そう四季の短歌・俳句 1 春のうた』

(Y911 イワコ1) 岩越 豊雄 / 編著 鴨下 潤 / 絵 汐文社



短歌や俳句は、季節をよんだものが多いです。同じ季節に、同じ植物や生き物、自然をよんだ短歌と俳句が並んで載っています。それぞれのうたを声に出して、どんな風景だったのかを思い浮かべてください。うたの意味や解説もついています。いつもとは違った短歌・俳句の面白さを感じるかも…。

『おとのさまのじてんしゃ』 (Y913 ナカガ)

中川 ひろたか / 作 田中 六大 / 絵 佼成出版社



ある日、おとのさまがおしほのてんしゅかくから町をみおろしていると、じてんしゃにのっている人を見つけ、自分ももってみたいと赤いじてんしゃをかいました。けらいのさんだゆうといっしょにじてんしゃにのれるようにれんしゅうを始めますが…。

『緑の精にまた会う日』 (Y93 ニュベ)

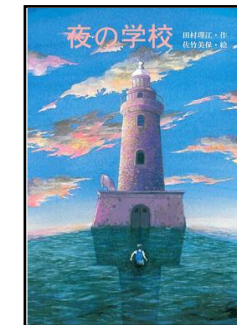
リンダ・ニューベリー / 作 徳間書店



ロンドンに住むルーシーは、田舎のおじいちゃんから『緑の精ロボ』の話聞くのが大好き。家に住みつき、畑仕事を手伝ってくれるというロボに会いたいと思ううち、本当に姿が見えるようになります。しかし、おじいちゃんが突然亡くなり、家が売りに出されることに。ロボのことが心配なルーシーは、ロンドンに来てほしいと手紙を残すのですが…。

『夜の学校』 (Y913 タムラ)

田村 理江 作 / 佐竹 美穂 絵 文研出版



中学受験が近づき、毎日イライラしっぱなしの蘭。ある日、バスを乗り過ごして町はずれの野原までやってきてしまいました。そこには見たことのない灯台と、風変わりな灯台守のおじいさんが。灯台の光に包まれた蘭は、いつもと同じようどこか違う、ふしぎな世界に迷い込んで…。

B (そのた)

『教科書に出てくる日本の画家 1 近世の画家』

(B72 クドウ1) 工藤 美也子 / 著 汐文社



教科書に登場する近世日本の画家たちを紹介。代表作品はもちろん、プロフィールや作品の特徴もくわしく解説しています。

世界中で人気のある日本のマンガやアニメには、古い日本の絵の技術がたくさんつまっています。いちばん最初のマンガと言われている「鳥獣人物戯画」も紹介されています。

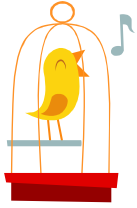
『インカの村に生きる』 (B38 セキノ)

関野 吉晴 / 文 ほるぷ出版

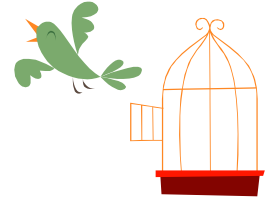


南米ペルーの山奥にある小さな村、ケロ。そこは、電気もガスも水道もなく、生活に必要なものは自分たちで作って暮らしています。

はるか昔、インカ帝国時代から変わらない暮らしを紹介しています。



とりの本



『おやすみ みみずく』

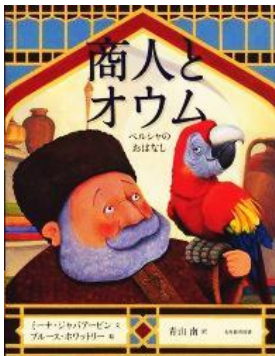
パット・ハッチンス／作 わたなべしげお／訳 借成社 (E ハッチ)

あさです。みみずくがねむろうとすると…はちがぶんぶん、りすがかりかり、からすはかーかー。きつつきやむくどりも、つぎつぎやってきておおさわぎ。みみずくは、あーねむたい。いつになったらねむれるの？
いっぽんのきに、たくさんのとりがあつまるとのいいおはなし。



『おんちのイゴール』 きたむらさとし／作 小峰書店 (E キタム)

はるです。とりのイゴールはおんがくがだいすき。
ところがイゴールはひどいおんち。いっしょうけんめいうたをれんしゅうしても、ぜんぜんうまくなりません。すっかりおちこんだイゴールは、うたのないところへたびにでてしまいます…。



『商人とオウム ペルシャのおはなし』 ルーミー／原作

ミーナ・ジャバアーミン／文 ブルース・ホワットリー／絵 青山南／訳
光村教育図書 (E ホワツ)

商人はオウムのおかげでお金持ち。でも、オウムはふるさとの森で自由に飛びまわりたいのです。オウムは商人に、森で仲間にあったら「みんなのところにもどりたい。いまは金のかごでくらしている。」と伝言をたのみます。それを聞いた森のオウムたちは…。



『鳥のくちばし図鑑 たべる・はこぶ・つくる』

国松俊英／文 水谷高英／絵 岩崎書店 (B48クニマ)

鳥のくちばしは、えさをとる・えさを食べやすくする・巣をつくる・羽毛の手入れをする・音をだすなど、たくさんのはたらきをします。

ときには、敵をおどかしたり、こうげきするためにもつかいます。くちばしは、鳥が生きていくために、大きな役目をはたしているのです。

